

## 平成29年度（H29.4月－H30.3月）学 校 評 価

◇ 評価点は、Ⅰ～Ⅸの 카테고리ごとにある各項目を、〔3：あてはまる 2：ややあてはまる 1：あてはまらない〕と採点し、その平均点として表したものである。各カテゴリーの点検内容については別紙公開の「看護師等養成所の自己点検・自己評価指針」を参照。

カテゴリー・項目数	自己評価	学校関係者評価
Ⅰ 教育理念・教育目的 (11項目)	評価点〔2.90〕	評価点〔2.90〕
	教育理念・教育目的は学生にとっての学修の指針となるように明示されているが、多様化(生活過程, 学習環境, 学習習慣, 学習意欲, 学力等)する学生への教育のあり方等については、引き続き検討していきたい。教員は常に“学生観”の見直しが必要であると考えている。	自己評価の内容を承認
Ⅱ 教育目標 (7項目)	評価点〔2.71〕	評価点〔2.71〕
	看護基礎教育と継続教育との一貫性を保障するためには、看護基礎教育の終了時に獲得していかなければならない能力を明確にし、具体的な教育目標を設定していく必要がある。ディプロマポリシー(卒業認定の方針)を検討し、カリキュラム改正に備えたい。	自己評価の内容を承認
Ⅲ 教育課程経営 (31項目)	評価点〔2.96〕	評価点〔2.96〕
	平成29年度は教員1名育児休暇、2名が教員養成講習会に参加のため1名の代替教員を確保し教育活動を行った。担当する講義及び実習時間数も増え教員の負担が大きくなった。	教育経験3年未満の教員の割合が全体の半数を占めている。教員集団としての教育力を高めていくために研修等の充実、新任教員へのメンタル面でのサポート等、きめ細かな指導をしてほしい。
Ⅳ 教授・学習・評価過程 (17項目)	評価点〔3.00〕	評価点〔3.00〕
	学生から受ける講義・演習科目の授業評価表を新しくし、授業改善に取り組んでいる。臨地実習評価表もすべての実習で形成的評価表を取り入れた。研究授業を3名(3科目)が行った。研究授業を通して、学生に対して効果的な教育・指導を行えるように教員間の協力体制を整えている。	自己評価の内容を承認
Ⅴ 経営・管理過程 (36項目)	評価点〔2.86〕	評価点〔2.86〕
	本校の設置目的は、地域医療に貢献する看護師養成である。卒業生の多くは静岡病院を始めとする市内の公的病院に就職活躍している。昨今、医療を取り巻く環境は変化し看護師に求められる役割は拡大し、特に在宅医療の分野での活躍が期待されている。急性期医療に留まらない広く地域のニーズに応える看護師養成が求められている。本校が置かれている現状について、養成所設置者－管理者－教職員の認識を一致させ、目指す方向が明確となるよう情報収集、情報交換に努めたい。	求められている看護師養成のために、どうい教育がよいのか、大学化や年限延長について等も含めて、将来構想について検討する機会を作っていくことも必要なのではないかと思う。
Ⅵ 入学 (2項目)	評価点〔3.00〕	評価点〔3.00〕
	18歳人口の減少、看護系大学の増加の中、入学希望者の確保には危機感を持って取り組んでいる。入学者選抜方法の妥当性について、毎年検証が必要である。平成30年度生は、42名の入学生を確保することができた。	自己評価の内容を承認
Ⅶ 卒業・就業・進学 (8項目)	評価点〔2.87〕	評価点〔2.75〕
	看護師国家試験の合格率は9年連続100%であり、卒業時の教育水準は維持できている。2年次の臨地実習科目で単位を落とし原級留置となる学生が見られている。卒業生の活動状況を調査し、教育活動の評価、改善につなげていきたい。	卒業生の活動状況を把握し、教育理念・教育目標、授業の展開に活用していくためには、統計的に整理し分析する必要がある。
Ⅷ 地域社会／国際交流 (10項目)	評価点〔2.60〕	評価点〔2.60〕
	災害発生時、地域のニーズに応じることができるよう、学生の災害応急処置技術の向上、学生間の連携強化を目的とした防災訓練の実施に向けて計画している。	自己評価の内容を承認
Ⅸ 研究 (3項目)	評価点〔2.33〕	評価点〔2.33〕
	看護専門学校倫理審査委員会を設置し倫理審査を行う体制を整えた。教員の研究活動を保障できるまでの支援体制は整っていない。	自己評価の内容を承認

◇学校関係者評価会議 平成30年 4月19日 本校会議室で開催

委員長 望月 章子 (一般社団法人日本看護学校協議会理事)  
副委員長 齋藤 伸子 (公益社団法人静岡県看護協会)  
委員 野毛 勉 (静岡市立静岡看護専門学校後援会会長)  
委員 池谷 綾子 (地方独立行政法人静岡市立静岡病院副看護部長)

事務局 渡辺 暢子 (副校長)  
内田 隆夫 (事務長)  
瀧 泉 (教務長)  
松永 貴子 (技監)  
赤堀 美智子 (教務主幹)